2026 年 5 月 10 日

課題名：ICLS コース複数回受講の意義についての検討

◆研究の目的と概要◆

当院では院内開催の ICLS コースを受講された方のアンケートをもとに受講の満足度や各スキルの理解度を調査しています。この結果を初めて受講された方と複数回受講されている方を比較することで複数回受講の意義を検討する研究を行っています。

◆対象となる方◆

2024 年 7 月から、2026 年 3 月までの間に当院で ICLS コースを受講されアンケートに回答された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

上記対象となる受講者の提出したアンケート。

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2026 年 6 月 1 日以降

◆研究方法◆

本研究はアンケート結果を利用します。

＊　研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際もアンケート回答者を特定できる情報は利用しません。

＊ 本研究に関するお問い合わせや、アンケート内容の情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合せ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合せ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院
救急科　研究責任者　市川　元啓
E-mail：　kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
  （他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明